



2学年  
通信

# 希 望

第 18 号  
2020.12.23 (水)  
北海道小樽潮陵高等学校  
令和2年度第2学年団

## 冬休み明け実力テスト

### - 苦手科目・分野の再確認 -

実力テストは、普段の皆さんを知っている先生たちが、皆さんの知識がどれだけ定着しているかを、定期考査より広い範囲で問うテストです。よって、皆さんにとっては、現在までの既習範囲及び冬期講習の学習内容の定着率を測定し、自分のウィークポイントを把握する絶好機会となります。冬休み中、次に示されたテスト範囲を参考に苦手科目・分野に取り組む第一歩を、今日から踏み出しましょう。

#### 国語

##### 1.範囲

評論 (25点)

新聞、新書を読み、世の中の問題点に目を向けよ。  
新たに買った「錬成 現代文」に取り組む。

小説 (20点)

漱石の「こころ」を全文読んでみる。関連する小説を読んでみる。休み中に何らかの読書の楽しみを。

古典 (古文25点・漢文20点)

・助動詞・最重要古文単語大丈夫ですか？

授業で実施した助動詞プリントの復習

・重要句法は大丈夫ですか。

授業で実施した漢文句法プリントの復習

週末課題でやってきた「新成 古典」の復習。

新たに買った「錬成 古典」に取り組む。

漢字 (10点)

「リアルマスター3300」P184～P191

##### 2.ポイント

☆7月模試・11月模試の解き直し&総復習必須。  
基礎・基本が定着できているのか、きっちりと確かめよ。

#### 数学

##### 1.範囲

数学Ⅱ 三角関数・指数関数・対数関数

数学B ベクトル

##### 2.ポイント

2月のマーク模試を意識して出題します。H i - P R I M E (できればB問題や入試にチャレンジも) や参考書などを繰り返し演習してください。

#### 英語

##### 1.範囲

1. NEWSBRAKES for Standard(冬休み課題冊子)から約70点分

2. Vintage イディオム編 848番から997番 (360～393ページ) から 約30点分  
問題形式は変更の可能性あります  
※リスニングは行いません。

##### 2.ポイント

1. NEWSBRAKESについてはきちんと読み、解いて、そして復習をしっかりと行ってください。準備力に比例して点数を高く取れる問題になります。最近の時事問題を味わい読み、語彙力アップにつなげていきましょう。

2. Vintageのイディオムについては朝テストで一度やった範囲の復習です。同じ形式で解けることはもちろんのこと、スペルも書けるように準備してください。

※ 努力量 = 得点 です。

2年生冬休みに「英語力アップ」にしっかり向き合ってください。

#### 化学

##### 1.範囲

化学基礎全範囲 + 化学のうち「電気化学」と「物質の状態」

(入学してすぐから、有機化学に入る前までに進んだところまで。)

##### 2. ポイント

・個別の問題の解き方ではなく、どんな問題を解くためにも必要な基本事項をきちんと身につけておくようにしよう。

・問題集は、最低でも「基礎チェック」と「スキルアップ」について、化学基礎の最初から今一度取り組んで、基本事項が身についているか確認しておこう。

・問題集に取り組む中で、忘れていたことや理解があやふやだったことに気がついたことは、教科書などを用いて復習し、冬休みの間に理解しておこう。

#### 生物

##### 1.範囲

既習範囲すべて

##### 2. ポイント

授業内容の復習と演習

実力テスト範囲は、裏面へと続きます。

## 物理

### 1.範囲

- 教科書：p5～p79
- セミナー物理
  - [平面運動と放物運動] p4～p11
  - [剛体にはたらく力] p12～p19
  - [運動量の保存] p22～p31
  - [円運動] p32～p43
  - [単振動] p44～p53
  - [総合問題] p62～p69 ※114は除く

### 2. ポイント

セミナー物理の問題を中心に出题します。  
力学を制する者は物理を制す。  
じっくり時間をかけて問題演習してください。

## 地学基礎

### 1.範囲

既習範囲すべて。最初から日本の天気まで  
定期テストよりレベルの高い問題を出します。

### 2. ポイント

過去2回の定期テスト・既習済みプリントを見直す。  
教科書・図表を良く見て、現象を多面的に理解する。  
対応する部分のセンサーも解いてみる。冬休み中に  
起こる地学的事象（大雪・地震・流星群などなど）  
にも興味・関心を持って下さい。

## 世界史

### 1.範囲

- 教科書P 16～P 93
- 教科書P 100～P 169
- 授業用世界史整理ノートP 6～P 99

### 2. ポイント

- しっかり整理ノートを復習しよう。
- 流れの確認に図説タペストリーを活用しよう。

## 日本史

### 1.範囲

- ・日本史B教科書P 250～P 415
- 開国と幕末の動乱～現代の諸課題

共通テスト形式による出題

### 2. ポイント弱点分野の見直し

- ・定期考査、11月模試で弱点分野を把握する。
- ・教科書、授業プリント、ゼミナールを活用して知識の再確認。

## 地理

### 1.範囲

- 1) 地理の基礎知識 アジアとヨーロッパの国々、  
主なエネルギー資源の分布図
- 2) 地図と地域調査、自然環境、世界の農林水産業  
(教科書6-111ページ)

### 2. ポイント

- 1) アジアとヨーロッパの国々の国名を覚えてください。  
統計「世界の国々」  
＜アジア＞  
1（アゼルバイジャン）～47（レバノン）  
＜ヨーロッパ＞  
102（アイスランド）～146（ロシア）。  
エネルギー資源は、石炭、原油、天然ガスのそれぞれ埋蔵、産出、輸出、輸入の地図を覚えて下さい。  
後期中間考査が振るわなかった人は高い得点をとってください。
- 2) 共通テストっぽい問題を出题しますので、後期中間考査や模擬試験問題を利用して復習してください。

## 倫理理系

### 1.範囲

教科書p.6～119、授業プリントp.3～57.1.10.  
青年期から日本思想まで

### 2. ポイント

全てセンター試験型(4択)で出題します。  
少なくとも後期中間考査の範囲の重要語句は復習しておくこと。  
ワークプリントのセンター試験型(4択)問題も解き直すこと。  
目標得点は70点/100点満点以上。

## 倫理文系

### 1.範囲

- ・教科書P 6～P 169
- 青年期の意義～実存主義

共通テスト形式による出題

### 2. ポイント

弱点分野の見直し

- ・定期考査、11月模試で弱点分野を把握する。
- ・教科書、授業プリントを活用して知識の再確認。